(入港手続)

15 - 3 法第 15 条の規定による船舶等の入港手続については、次による。

(1) 同条第 1 項((外国貿易船の入港手続))の規定により外国貿易船の船長から 提出させる書類は、「入出港届」(C-2000)、「積荷目録」(C-2030)、「船用 品目録」(C-2040)、「旅客名簿」(C-2050)及び「乗組員名簿」(C-2065) 各 1 通(ただし、積荷目録については税関において特に必要があると認める場 合は、2 通)とする。ただし、適宜の様式に令第 12 条第 1 項第 2 号((外国貿 易船の入港届等の記載事項))に掲げるすべての記載事項が記載された書面が 提出された場合は、法第 15 条第 1 項に規定する積荷目録の提出が行われたも のとして取扱うものとする。

(2)~(6) (省略)

(7) 規則第2条の2第1項第3号((積荷目録等への記載を省略できる事項))の 規定により、記載事項が省略される乗組員氏名表の提出は、乗組員の氏名等に 変更がない旨を記入のうえ提出させることにより行わせることとする。

なお、税関において取締り上必要があると認めるときは、上記(1)、(2)及び(4)に規定する書類のほか、外国貿易船にあつては前港の出港許可書の提示、外国貿易機にあつては適宜の様式による外地購入残存品目録(船用油のタンク別明細を含む。)の提出その他必要と認める書類の提示又は提出を求めることとする。

(入港届に代わることとされる陳述書)

15 - 4 令第12条第2項((入港届に代わることとされる陳述書))の<u>規定による陳述書の提出は、便宜「入出港届」(C-2000)を使用して</u>提出させることにより行わせる。

(積荷目録の訂正補足)

15 - 7 税関に提出された積荷目録はみだりにその訂正補足を認めないものとするが、その積荷目録に単なる不注意<u>若しくは錯誤</u>に基づく誤り若しくは記載漏れがある場合又は積載されていない貨物について記載されていた場合に限り、船長、機長、船舶等の所有者若しくは管理者又はこれらの者の代理人の申請によりその訂正補足を認めて差し支えない。

なお、積荷目録の訂正補足の手続は、その訂正補足を要すべきことが明らかに なつた場合に速やかに行わせるよう指導する。 (入港手続)

15-3 法第15条の規定による船舶等の入港手続については、次による。

(1) 同条第 1 項((外国貿易船の入港手続))の規定により外国貿易船の船長から 提出させる書類は、「入出港届」(C-2000)「積荷目録」(C-2030)「船用 品目録」(C-2040)「<u>旅客氏名表</u>」(C-2050)及び「<u>乗組員氏名表」(C-2060)</u>各 1 通(ただし、積荷目録については税関において特に必要があると 認める場合は、2 通)とする。

IΗ

(2)~(6) (同左)

(新設)

なお、税関において取締り上必要があると認めるときは、上記(1)、(2)及び(4) に規定する書類のほか、外国貿易船にあつては前港の出港許可書の提示、外国貿易機にあつては適宜の様式による外地購入残存品目録(船用油のタンク別明細を含む。)の提出その他必要と認める書類の提示又は提出を求めることとする。

(入港届に代わることとされる陳述書)

15 - 4 令第 12 条第 2 項((入港届に代わることとされる陳述書))の<u>規定により、「入港届」に代わることとされる陳述書の提出は、「船長陳述書」(C - 2020) 1</u> 通を提出させることにより行わせる。

(積荷目録の訂正補足)

15 - 7 税関に提出された積荷目録はみだりにその訂正補足を認めないものとするが、その積荷目録に単なる不注意<u>又は錯誤</u>に基づく誤り若しくは記載漏れがある場合に限り、船長、機長、船舶等の所有者若しくは管理者又はこれらの者の代理人の申請によりその訂正補足を認めて差し支えない。

なお、積荷目録の訂正補足の手続は、その訂正補足を要すべきことが明らかになった場合に速やかに行わせるよう指導する。

新旧対照表

(外国貿易船等の出港手続)

17 - 2 法第 17 条第 1 項の規定による外国貿易船等の出港手続は、それぞれの「入出港届」2 通を提出して行わせ、税関においてこれを許可したときは、うち 1 通にその旨を記載して船長等に交付する。なお、同項後段の規定により乗組員氏名表の提出を求める場合においては、入港時に提出された同表の写しに、提出させる日の日付が付され、署名され、かつ、乗組員の数若しくは構成の変更が示され又は変更ない旨が裏書されているものを提出させることとして差し支えない。

新

(特殊な場合における船舶の入出港)

17 - 4 次の各号に掲げる場合には、それに伴う正規の入出港の手続を要しないものとして取り扱う。ただし、これらの場合における入港及び出港に際しては、その旨を「入出港届」の提出又は口頭により届け出させるものとする。

(1)~(3) (省略)

(船舶等の資格変更の届出手続)

25 - 1 (1) 法第 25 条((船舶又は航空機の資格の変更))の規定による船舶等の資格変更の届出は、「船舶・航空機資格変更届」(C-2240)1通にその届出の時における船舶等の資格を証する書類、積荷目録、船用品目録、携帯品目録等を添付して提出することにより行わせるものとし、これにより船舶等の資格の変更を認めたときは、その資格の変更を証する書類として「船舶・航空機資格証書」(C-2250)を交付するものとする。この場合において、その資格の変更が、船舶等の資格を内変しようとするものであるときは、上記の届出者が添付すべき書類は、船舶等の資格を証する書類のほか、それらの船舶等の入港の際に提出されたものによるものとする。

なお、外国貨物を積載していない外国貿易船が一時国内貿易に従事した場合において、天候の都合その他やむを得ない理由によりその航行等の期間が当初の予定を超えることとなつたため前記 15 - 1(船舶等の資格の認定)の(7)の規定による沿海通航船とされることとなつたときにおいては、便宜、その資格の変更後最初に入港した港において、事後の届出をさせることとして差し支えない。

(2) (省略)

(外国貿易船等の出港手続)

17 - 2 法第 17 条第 1 項の規定による外国貿易船等の出港手続は、それぞれの「入出港届」2 通を提出して行わせ、税関においてこれを許可したときは、うち 1 通にその旨を記載して船長等に交付する。

IΗ

(特殊な場合における船舶の入出港)

17-4 次の各号に掲げる場合には、それに伴う正規の入出港の手続を要しないものとして取り扱う。ただし、これらの場合における入港及び出港に際しては、その旨を「入出港届」<u>若しくは「船長陳述書」</u>の提出又は口頭により届け出させるものとする。

(1)~(3) (同左)

(船舶等の資格変更の届出手続)

25 - 1 (1) 法第 25 条((船舶又は航空機の資格の変更))の規定による船舶等の資格変更の届出は、「船舶・航空機資格変更届」(C - 2240)1 通にその届出の時における船舶等の資格を証する書類、船長陳述書、積荷目録、船用品目録、携帯品目録等を添付して提出することにより行わせるものとし、これにより船舶等の資格の変更を認めたときは、その資格の変更を証する書類として「船舶・航空機資格証書」(C - 2250)を交付するものとする。この場合において、その資格の変更が、船舶等の資格を内変しようとするものであるときは、上記の届出者が添付すべき書類は、船舶等の資格を証する書類のほか、それらの船舶等の入港の際に提出されたものによるものとする。

なお、外国貨物を積載していない外国貿易船が一時国内貿易に従事した場合において、天候の都合その他やむを得ない理由によりその航行等の期間が当初の予定を超えることとなつたため前記 15 - 1(船舶等の資格の認定)の(7)の規定による沿海通航船とされることとなつたときにおいては、便宜、その資格の変更後最初に入港した港において、事後の届出をさせることとして差し支えない。

(2) (同左)

新旧対照表 (関税法基本通達)

新	אַנוסאַ	织衣	()别忧 <i>太</i> 举中迅连 <i>)</i>
	新	旧	
(船長又は機長の代行者の範囲) 26 - 1 法第 26 条((船長又は機長の行為の代行))にいう「管理者」とは船舶又は航空機の運航に責任を有する傭船者又は運航者等を、「所有者若しくは管理者の代理人」とは所有者又は管理者から委任を受けた船舶会社又は航空会社の代理店又は支店等を、「船長若しくは機長の代理人」とは船長又は機長から委任を受けた乗組員等をいう。	26-1 法第26条((船長又は機長の行為の代行))にいう「管理者」とは船舶又は航空機の運航に責任を有する傭船者又は運航者等を、「所有者若しくは管理者の代理人」とは所有者又は管理者から委任を受けた船舶会社又は航空会社の代理店又は支店等を、「船長若しくは機長の代理人」とは船長又は機長から委任を受けた	(新設)	

9711AX

(入港の際における純トン数等の確認)

3-4 関税法(昭和29年法律第61号)第15条第1項((入港手続))及び第18条第1項((入出港の簡易手続))の規定により外国貿易船の船長から入港届の提出があったときは、国際トン数証書等により当該外国貿易船の名称、国籍及び純トン数を確認する。この場合においては、入港届の当局記入欄に確認済の表示を行う。

新

(非課税の場合の証明手続)

7-6 船長が令第4条((非課税の場合の証明))の規定により非課税に該当する事実の証明をしようとするときは、「非課税理由の証明」(S-1030)2通を、とん税納付事務を担当する監視部門に提出させるものとし、税関長はその事実を確認したときは、うち1通に非課税の旨を記載して当該船長に交付する。この場合において税関長がその事実を認定するために必要があると認めるときは、非課税に該当する事実を客観的に認定しうるような航海日誌(写し)管海官庁の証明書等を添付させるものとする。

非課税に該当する事実が税関長によつて確認されたときは、納付申告書及び納付書の提出は要しないので、留意する。

(入港の際における純トン数等の確認)

3-4 関税法(昭和29年法律第61号)第15条第1項((入港手続))及び第18条第1項((入出港の簡易手続))の規定により外国貿易船の船長から入港届<u>又は船長陳述書</u>の提出があつたときは、国際トン数証書等により当該外国貿易船の名称、国籍及び純トン数を確認する。この場合においては、入港届<u>又は船長陳述書</u>の下部 余白欄に確認済の表示を行う。

(非課税の場合の証明手続)

7-6 船長が令第4条((非課税の場合の証明))の規定により非課税に該当する事実の証明をしようとするときは、「非課税理由の証明」(S-1030)2通を、とん税納付事務を担当する監視部門に提出させるものとし、税関長はその事実を確認したときは、うち1通に非課税の旨を記載して当該船長に交付する。この場合において税関長がその事実を認定するために必要があると認めるときは、非課税に該当する事実を客観的に認定しうるような航海日誌(写し) 船長陳述書、管海官庁の証明書等を添付させるものとする。

非課税に該当する事実が税関長によつて確認されたときは、納付申告書及び納付書の提出は要しないので、留意する。

新			旧
税関	様式	1	脱関様式
	税開業才∈第 2000 号		税関様式 C 第 2000 号
х н ж			Customs Form C No.200
GEI VEIGIE DECE	and in ord		
	到着 出発	Name of Vessel	2. 定期不定期別 定期航路名 不定期航路名 Liner or Tramper Name of Line Tramper
. 船舶の名称、種類及び信号符字	Arrival Departure	Description	
Name, Type and Call Sign of ship	Port of arrival/departure Date-time of arrival/departure	of vessel	機帆船 Sailing ship with engine その他 Other 5.船 籍 港
船舶の国籍 5. 船長の氏名	日本語画		
Nationality of ship Sing Name of Master	機関構式 第 2000 号	nnage Net tonnage	
船籍港、登録年月日 及び船舶番号 Certificate of registry(Port; Date ; Number)	8. 船舶の代理人の氏名又は名称及び住所 Name and address of ship's agent	11.船舶の所有者、運航者及 バル おにおける代理店の 所有者 Owner	l l
•		氏名又は名称及び住所 Name & Business 運航者 Operator	
総トン数 10. 純トン数 Net tonnage	†	Address of Owner, Operator of Vessel &	
Gross tonnage Net tonnage	船舶の運航者の氏名又は名称及び住所 Name and address of ship's Operator	Agent in Japan	ERD OW
	船舶の連航者の氏名又は名称及び任所 Name and address of ship's Operator 12.仕出港及びその出港年月日 Port of Provenance and Date of Departure therefrom 13.寄港地及びその出港年月日 Port of Call and Date of Arrival at and Departure from the port 14.人 港 の 日 時		平月日 Date
Position of the ship in the port (berth or station)		Port of Call and Date of Arrival	入港年月日 Date of Arrival 出港年月日 Date of Departure
2. 航海に関する簡潔な細目(寄港地及び寄港予定地。積載されたま	上 まの貨物が荷揚げされる予定の港に下線を付す。)	14.入 港 の 日 時	15.人 港 の 目 的
Brief particulars of voyage (previous and subsequent ports of call; underline	where remaining cargo will be discharged)		
		Berth	Scheduled Time and Date of Departure
3. 貨物に関する簡潔な記述 Brief description of the cargo			
		20.最終仕向港 Final Port of Destination	
14. 乗組員の数 (船長を含む。) 15. 旅客の数 Number of crew (incl. master) Number of passengers	16. 備考 Remarks	DECLARATION INMAND OUTHAND OF VESSELS 上級的の影響	
Author of elevither master)	TOTAL TO THE TOTAL THE TOTAL TO THE TOTAL TOTAL TO THE TO	Description and Quantity of Cargo on Board K/T	to be Unloaded(Loaded) at this
添付書類の枚数	†	24.本邦において船卸をする貨物の	25.本邦において船積した貨物の数量
Attached document (Indicate number of copies)		Quantity of Cargo to be	
7. 積荷目録 18. 船用品目録 Ship's Stores Declaration		26.乗 組 員 の 数	20丁 詞 兹 当 孝 の 右 毎
		27.現に乗船している乗客の数	Whether Carrying any:
19. 乗組員名簿 Crew List 20. 旅客名簿 Passenger List	職員による署名		Stowaway
	Date and discrete harmonic and all all and a second	Final Port of Destination 2.4 頼戦資物の種類及び数量 Description and Quantity of Cargo on Board 2.4 素軟において船卸をする貨物の 数量 Quantity of Cargo to be Unloaded in Japan 2.5 素形において船積した貨物の数量 Quantity of Cargo to be Unloaded in Japan 2.5 集組員の数 Number of Crew 2.7 現に乗船している乗客の数 Number of Passengers on board on arrival to this port: a. 透過者 Number of Passengers on board on arrival to this port: a. 透過者 Number of Passengers in transit:	
2	Date and signature by master, authorized agent or officer		
22. 乗組員携帯品申告書 Crew's Effects Declaration 23. 検疫明告書 Maritime Declaration of Health	Date and signature by master, authorized agent or officer	b. Number of Passengers finally disembarking at this port:	C.日本の他の港で上陸を許可されなかった者
Crew's Effects Declaration Maritime Declaration of Health	Date and signature by master, authorized agent or officer	b. Number of Passengers finally disembarking at this port: 当港で興船した緊密者 -Number of Passengers embarked at this port:	C.日本の他の港で上陸を許可されなかった者 Crewmember or Passenger who was not permitted ashore at the previous Japanese port(s):
Crew's Effects Declaration Maritime Declaration of Health		b. Number of Passengers finally disembarking at this port: 当港で乗船した集客者 "Mumber of Passengers embarked at this port: 当港で下船し地で復動する予定の者 c. Number of overland Passengers landing at this port:	C.日本の他の港で上陸を許可されなかった者 Cremmether or Passenger who was not permitted ashore at the previous Japanese port(s): d.日本の他の港で乗り遅れた者 Cremmether or Passenger who missed ship or failed
Crew's Effects Declaration Maritime Declaration of Health		b. Number of Passengers finally disembarking at this port: 当用で実験した集客者 - Number of Passengers embarked at this port:	C.日本の他の港で上陸を許可されなかった者 Cremmether or Passenger who was not permitted ashore at the previous Japanese port(s): d.日本の他の港で乗り遅れた者 Cremmether or Passenger who missed ship or failed to rejoin at the previous Japanese port(s): e.当港で下級予定の乗員
Crew's Effects Declaration Maritime Declaration of Health		b. Number of Passengers finally disembarking at this port: 当祖で東線した集客者 - Number of Passengers embarked at this port: (当祖で下級し他指で陽解する予定の者 c. Number of overland Passengers landing at this port: 他港で下級し当港で復解した集客数 Number of overland Passengers rejoined at this port: 28.国内便乗者 Number of Coastal Travellers	C.日本の他の港工上陸を許可されなかった着 Crewmether or Peasanger who was not permitted sabore at the previous Japanese port(s): d.日本の他の技術事場選集が表 Crewmether or Peasanger who missed ship or failed to rejoin at the previous Japanese port(s): e.当君で下部予定の乗員 Crewmether to be Transferred or Hospitalized at this port:
Crew's Effects Declaration Maritime Declaration of Health		b. Number of Passengers finally disembarking at this port: 当用で実験した集客者 - Number of Passengers embarked at this port:	C.日本の他の港工上陸を許可されなかった着 Crewmether or Peasanger who was not permitted sabore at the previous Japanese port(s): d.日本の他の技術事場選集が表 Crewmether or Peasanger who missed ship or failed to rejoin at the previous Japanese port(s): e.当君で下部予定の乗員 Crewmether to be Transferred or Hospitalized at this port:
Crew's Effects Declaration Maritime Declaration of Health		b. Number of Passengers finally disembarking at this port: 当港で東船した集客者 - Number of Passengers embarked at this port: (当港で下船) 出港で開始する予定の者 c. Number of overland Passengers landing at this port: 使港で下級 山港で開始し上海客級 - Number of overland Passengers rejoined at this port: 28.国 戸 便 乗着 Number of Coastal Travellers (Japan Vessel (Ja	C.日本の他の港工上陸を許可されなかった着 Crewmether or Peasanger who was not permitted sabore at the previous Japanese port(s): d.日本の他の技術事場選集が表 Crewmether or Peasanger who missed ship or failed to rejoin at the previous Japanese port(s): e.当君で下部予定の乗員 Crewmether to be Transferred or Hospitalized at this port:
Crew's Effects Declaration Maritime Declaration of Health 局記入欄 For official use		b. Number of Passengers finally disembarking at this port: 当海で東線した策容者 - Number of Passengers embarked at this port: (当海で下級し他港で機能する予定の者 c. Number of overland Passengers Inading at this port: 他港で下級し港で便能し来策容数 - Number of overland Passengers rejoined at this port: 28.国内使業者 Number of Coastal Travellers (Japan Vessel 氏名 下 (乗) 船港 (Mapon Vessel (1) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	C.日本の他の潜士上陸を許可されなかった者 Cremember or Passenger who was not permitted asshore at the previous Japanese port(s): d.日本の他の潜亡策リ連れた者 Cremember or Passenger who missed ship or failed to rejoin at the previous Japanese port(s): e.当者で下熱于正の美量 Cremember to be Transferred or Hospitalized at this port: 下(乗)船 年 月 日 理由
Crew's Effects Declaration Maritime Declaration of Health 信記入欄 For official use 注) 1 の付されている項目については、記入不要。 2 傷病者を緊急の治療のために上陸させる目的で寄港し、直	24. 内航船舶	b. Number of Passengers finally disembarking at this port: 当港で東級した策容者 - Number of Passengers embarked at this port: (当港で下級 し地港で機能する予定の者 c. Number of overland Passengers Inading at this port: 他港で下級 し湖で便能し北東容数 - Number of overland Passengers rejoined at this port: (28.国内便乗者 Number of Coastal Travellers (Japan Vessel 氏名 下(乗)船港 (Mapan Vessel 八口) (30.外国で下船 保護方)した 乗費 (31.とん税法第3条第2号(特別とん税法第3条第2号)の規定によりと人税(特別 If the tomage duss (special tomage duss) have been paid in a single	C.日本の他の潜生上陸を許可されなかった者 Cremember or Peasanger who was not permitted sakora at the previous Japanese port(s): G.日本の他の指で乗り退れた者 Cremember or Peasanger who missed ship or failed to rejoin at the previous Japanese port(s): 。当者で下船予定の乗員 Cremember to be Transferred or Hospitalized at this port: 下(乗)船 年 月 日 理由 19別とル税)を一時に続付しているときは、一時続付した年月日 payment under the provisions of I ten 2 of Art.3 of
Crew's Effects Declaration Maritime Declaration of Health 局記入欄 For official use	24. 内航船舶 24. 内航船舶 5に出発する意図を有する船舶については、8. 欄のうち [†] 船舶	b. Number of Passengers finally disembarking at this port: 当港で東線した集客者 - Number of Passengers embarked at this port: (当港で下級し他港で機能する予定の者 c. Number of overland Passengers tanding at this port: 他港で下級し当港で機能した集客数 - Number of overland Passengers rejoined at this port: (世港で下級し当港で機能した集客数 - Number of overland Passengers rejoined at this port: 28.国内便乘者 Number of Coastal Travellers (Japan Vessel 氏名 下(乗)船港 (総元)した 東側 (11) (13) (14) (15) (15) (16) (16) (16) (16) (16) (16) (16) (16	C.日本の他の潜生上陸を許可されなかった者 Cremember or Peasanger who was not permitted sakora at the previous Japanese port(s): G.日本の他の指で乗り退れた者 Cremember or Peasanger who missed ship or failed to rejoin at the previous Japanese port(s): 。当者で下船予定の乗員 Cremember to be Transferred or Hospitalized at this port: 下(乗)船 年 月 日 理由 19別とル税)を一時に続付しているときは、一時続付した年月日 payment under the provisions of I ten 2 of Art.3 of
Crew's Effects Declaration Maritime Declaration of Health	24. 内航船舶 24. 内航船舶 5に出発する意図を有する船舶については、8. 欄のうち [†] 船舶	b. Number of Passengers finally disembarking at this port: 当港で実験した集客者 - Number of Passengers embarked at this port: (当港で工物した港で報かる予定の者 c. Number of overland Passengers Inading at this port: 他港で工物し出港で復紀した集客教 - Number of overland Passengers rejoined at this port: 28. 国 伊	C.日本の他の潜生上陸を許可されなかった者 Cremember or Peasanger who was not permitted sakora at the previous Japanese port(s): G.日本の他の指で乗り退れた者 Cremember or Peasanger who missed ship or failed to rejoin at the previous Japanese port(s): 。当者で下船予定の乗員 Cremember to be Transferred or Hospitalized at this port: 下(乗)船 年 月 日 理由 19別とル税)を一時に続付しているときは、一時続付した年月日 payment under the provisions of I ten 2 of Art.3 of
Richard Crew's Effects Declaration Maritime Declaration of Health 局記入欄 For official use	24. 内航船舶 5に出発する意図を有する船舶については、8.欄のうち「船舶と。 red persons for emergency medical treatment and intending to leave	b. Number of Passengers finally disembarking at this port: 当港で東線した集客者 - Number of Passengers embarked at this port: (当港で下級し他港で機能する予定の者 c. Number of overland Passengers Inading at this port: 他港で下級し当港で機助した集客数 - Number of overland Passengers rejoined at this port: (地港で下級し当港で機助した集客数 - Number of overland Passengers rejoined at this port: (地港で下級) (Apan Vessel (Only) (C 日本の他の港工上陸を許可されなかった者 C remember or Peasanger who was not permitted sabore at the previous Japanese port(s): d.日本の他の設定事以選先を表 C remember or Peasanger who missed ship or failed to rejoin at the previous Japanese port(s): e. 当港で下船予定の乗員 C remember to be Transferred or Hospitalized at this port: 下 (乗)船 年月日 東 由 第別とル税)を一時に時付しているときは、一時続付した年月日 payment under the provisions of Item 2 of Art.3 of e date of such payment.
Raitime Declaration of Health 局記入欄 For official use 住) 1 の付されている項目については、記入不要。 2 傷病者を緊急の治療のために上陸させる目的で寄港し、直・の運航者の氏名又は名称及び住所、の記入不要。 3 24欄には、内航船前に該当する場合のみチェックを付すこと ote 1 It is not necessary to fill in the item marked・・・	24. 内航船舶 5に出発する意図を有する船舶については、8.欄のうち「船舶と。 red persons for emergency medical treatment and intending to leave	b. Number of Passengers finally disembarking at this port: 当港で実験した集客者 - Number of Passengers embarked at this port: (当港で工物した港で報かる予定の者 c. Number of overland Passengers Inading at this port: 他港で工物し出港で復紀した集客教 - Number of overland Passengers rejoined at this port: 28. 国 伊	CLB本の他の港で上陸を寄可されなかった者 Crewmether or Passenger who was not permitted abore at the previous Japanese port(s): d.日本の他の形で乗り避れた者 Crewmether or Passenger who missed ship or failed to rejoin at the previous Japanese port(s): e.当程で下船が定の乗員 Crewmether to be Transferred or Hospitalized at this port: 下(乗)船年月日 理由 動別とん税)を一時に時付しているときは、一時時付した年月日 payment under the provisions of Item 2 of Art.3 of educe of such payment.

新	旧
(削除)	税関様式 C 第 2020 号
	Customs Form C No.2020
	船 長 陳 述 書 STATEMENT BY SHIP'S MASTER
	1. 船舶の名称 Name of Vessel Liner or Tramper Name of Line Tramper
	3. 船舶の種類 Description f Vessel 資客船 Cargo Passenger Vessel 客船 Passenger Vessel 海槽船 Dil Tanker 漁船 Fishing Vessel その他 Other P 船 S.S. 機 船 M.S. 機 帆船 Sailling ship with engine その他 Other
	4.国 籍 Flag Port of Registry
	5.億号符字又は船舶置号 7.総トン数 8.続トン数 Signal Letter or Official Number Gross Tonnage Net tonnage
	9. 船舶の所有者、運航者及 び本邦における代理店の 氏名又は名称なが住所
	Name & Business 運航者 Operator Address of Owner Ad
	Agent in Japan 代理店 Agent 10.仕出港及びその出港年月日 港名 Port 年月日 Date
	Port of Provenance and Date of Departure there from 11.寄港地及びその人出港年月日 港名 Port 入港年月日 Date of Arrival 出港年月日 Date of Departure
	Port of Call and Date of Arrival at and Departure from the port 12.人 港 の 日 時 13.人 港 の 目 的
	Time and Date of Entrance Purpose of Entrance 14. 傳 油 場 所 15.出港予足日時
	Berth Scheduled Time and Date of Departure 17. 消費出発後日本における寄港地 21. 出港後最初に入港する外面の港 First Fort abroad after this cort
	24. 機能 貨物 的 種類 及 び 数 量 24. 機能 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
	Description and Quantity of Cargo to be Unionated Uniting Cargo to be Unionated at this port 24.本邦において始却をする貨物の 23.当海稚(箱)製御の種類及び数量
	RELEGION OF CATEGORY Quantity of Cargo to be Unloaded in Japan K/T VT VT VT VT VT VT VT VT VT
	2.5.本邦において船積した貨物の設量 Quantity of Carpo al ready loaded
	K/T In Japan K/T 26.乘 组 负 の 数 Number of Crew
	Number of Grew
	28.国内便乘者 Number of Coastal Travellers (Japan Vessel 氏名下(乗)船港下(乗)船年月日 理由
	(Japan Vessel 氏 名 下(集)船港 下(集)船年月日 理 由 (Only) 30.外配下船 (福克)した 乗費
	31.とん税法第3条第2号(特別とん税法第3条第2号)の規定によりとん税(特別とん税)を一時に納付しているときは、一時納付した年月日
	If the tonnage dues (special tonnage dues) have been paid in a single payment under the provisions of Item 2 of Art.3 of the Tonnage Dues Law (Item 2 of Art.3 of Special Tonnage Dues Law), the date of such payment. 32. 航海中の異安子の他參考專項
	Disaster while Navigating & Other Matters
	To 殿 年 月 日
	船長署名又は記名押印 Signed and/or Sealed by

	CAI	積荷 RGO DE		TION	発 P parture	税関様式 age No.	C第 2030 ₹
船舶の名称 Name of ship		2. 報告を行			an tire		
船舶の国籍 Nationality of ship	4. 船長の氏名 Name of master	5. 船積港 Port of l	/積卸港 oading/Port o	discharge			
記号及び番号、コン テナの識別、船荷証 券番号 Marks and Nos.	7. 包装の数及び種 類、品名 Number and kind of packages; description of goods	8.総重量 Gross weight	9.容積 Measure- ment	11.仕出地 Place of shipment	12.仕向地 1 Place of Destination	3.荷送人 Shipper	14.荷受人 Consignees
日付及び船長又は委f Date and signature by ma	Eを受けた代理人若しくは ster, authorized agent or offic	船舶の職員日	こよる署名		<u> </u>		

別様 世景 日本日本 日本日			船用品 STORES D	目録 DECLARATION	税関様式C第2	10 号							税関様式 C 第 20
1. Manus Cale 1. Manus C													
最新の音音				到着 Arrival	出発 Page No. Departure				船	用品	引 目 録		
- 新参加機能	1. 船舶の名称 Name of ship			2. 到着港 /出発港 Port of arrival/departure	3. 到着日 / 出発日 Date of arrival/departure								
- 多様の理解							船舶の名称				船長署名		
Red を	4. 船舶の国籍 Nationality of shi	ip		5. 前寄港地 / 次寄港 Port arrived from/Port	地 of destination								
Pure of startege Pure of s							国 籍				年 月 日		(Ship's Master)
数数治 Full Septiment S	6. 乗船者数 Number of persor	7. 停泊期間 ns on board. Period of sta	ny	8. 保管場所 Place of storage			Flag						
数数治 Full Septiment S							品名		品 名		品 名		品 名 数
### ###	9. 品名 Name of article		10. 数量 Quantity	11. 税関記入欄 Official use			Name of Articles		Name of Articles	N #2	+	Quantity	Name of Articles Quanti
Fee Gill Whisky Meat Rifles	燃料油等 / Oil					_		Oil J	l Liquors	· · J		ovisions J	Firearms, Swords
Early 20		潤滑油 / Lubricating Oil					Fuel Oil		Whisky		Meat		Rifles
Flat Program Platers Rockete	漕難救命 且等	漕雑ロケット					潤 滑 油 Lubricating Oil		Brandy		Sea Weed		Revolvers
対象治療及影射論	/ Life Preservers	/ Distress Rockets							Gin				弾 薬 Cartridges
Gass C Life Saving Rope									ウォッカ Vodka				
20		/ Guns of Life Saving Rope											
プランデー / Brandy	洒類 / Liquors	ウイスキー / Whisky							ぶどう酒				
ビール / Beer	/m///	· ·				- 			ビール				
Applying Applyin									Beer				(医薬用麻薬類
													モルヒネ
たばこ / Tobacco	たばこ / Tobacco	紙巻たばこ / Cigarettes											コガイン
通路対象員等 上信Preserver's 一													コデイン
旅砲 刀剣類 / Firearms, Swords		たばこ / Tobacco				_		等)					オピウム
/ Firearms, Swords が死 / Kines Distress Rockets Tobactor T	銃砲、刀剣類	/h Φ				 	直難ロケット	ers '	(t-1 f = - m · 1	2000			Opium
Pistress Bombs Cigarettes 教命衆発射銃 (Gun of Life Saving Rope によこ	/ Firearms, Swords					 	遭 難 弾			acto j		 	
Sum of Life Saving Rope Ak 関記人欄 Customs use only Ak 関記人間 Customs use only Ak Microms							Distress Bombs		Cigarettes				
医薬用麻薬類 / Medical							Gun of Life Saving						
コカイン / Cocaine	医薬用麻薬類 / Medical	モルドネ / Morphine					морс						
コデイン / Codeine オピウム / Opium 2. 日付及び船長又は委任を受けた代理人若しくは船舶の職員による署名	Narcotics								Aubucco				1
オピウム / Opium 2. 日付及び船長又は委任を受けた代理人若しくは船舶の職員による署名						 							1
2. 日付及び船長又は委任を受けた代理人若しくは船舶の職員による署名						 							-
日付及び船長又は委任を受けた代理人若しくは船舶の職員による署名 Date and signature by master, authorized agent or officer													-
Disc and agricult by master, automized agent of other	2. 日付及び船長又 Date and signate		_ よ船舶の職員によ or officer	る署名									-
	Date and signati	ure by master, authorized agent o	or officer										_

			新							旧				
			客名簿 NGER LIST	税関	∄樣式 C 第 2050 号				旅客	氏	名表			関様式C第 2050 s Form C No.20
		Г	到着 Arrival	出発 Departure	Page No.					enger Ma				
1. 船舶の名称 Name of ship		2. 到着港 /出発港 Port of arrival/departure	Arrival	3. 到着日 / 出発F Date of arrival/dep	∃ arture		の名称 e of Ship				船 長 署 f Signed by	S		
4. 船舶の国籍 Nationality of ship						国 Flag	籍				年 月 F Date	■	(Ship's M	laster)
5. 氏名 Family name,give name	6. 国籍 Nationa- lity	7. 生年月日、出生地 Date and place of birth	8. 乗船港 Port of embarkation	9. 下船港 Port of disembarka- tion	11. 旅券番号 Passport No	ħ Na	客 氏 名 ne of passengers	国籍 Nationality	生年月日 Date of	性別 Sex	旅券番号 Passport	1 01 t 01	最終目的地 Port of the last	備 考 Remarks
									Birth		number	departure	destination	
). 日付及び船長又は委 Date and signature by m	任を受けた代理 aster, authorized a	人若しくは船舶の職員によ gent or officer	る署名											(規格 A
主) の付されている fote It is not necessary to	項目については	t記入不要.												(WHI A

新	IB
税關樣式C第2060号 Customs Form C No.2060 乗 組 員 氏 名 表 Crew Manifest	税関機式C第2060号 Customs Form C No.2060 乗 組 員 氏 名 表 Crew Manifest
航空機の登録記号 Registered Mark of aircraft Signed by 国籍 年月日 Flag or Nationality Date	器舶又は航空機の 署 名 名称又は登録記号 Signed by Name or Registered Mark of vessel or aircraft
氏 名 国籍 Date 性別 <u>旅券番号 Number of Passport</u> 備考 Remarks	氏 名 国籍 Nationality Nationalit
(規格 A 4)	(規格 A4)

	新		IB
			(新設)
	乗組員名簿 CREW LIST	税関様式 C 第 2065 号	
1. 船舶の名称 Name of ship	到着 出発 Depart 2. 到着港 / 出発港 3. 到	Page No. wre 若日 / 出発日	
		着日 / 出発日 te of arrival/departure 6. 身分証明書(乗員手帳)の	
4. 船舶の国籍 Nationality of ship	5. 前寄港地 Port arrived from	6. 身分証明書 (來貝子帳) の 種類及び番号 Nature and No. of identity document (seaman's passport)	
7. 番号 8. 氏名 No. Family name, given names	D. 職名 Rank or rating 10. 国籍 Nationality 11. 生年月日、出生地 Date and place of birth		
2. 日付及び船長又は委任を受けた代理人老 Date and signature by master, authorized agent	しくは船舶の職員による署名 or officer		
注) の付されている項目については記♪ fote It is not necessary to fill in the item marked '	不要。		
and the second of the second s	•	(規格A4)	

	乗組	1員携帯5	品申告	税	関様式 C 第 5370 号								Rank N	か 日	() () () ()	la mb
CRI	EW'S EF	FFECTS I	DECL	ARATION									Name(Age	氏名 (年令	非告書には すべて申告 での表 に行って下	Name of Shi 国 籍 Flag
船舶の名称		2. 関税等の	免除が認	められないもの又は日本への	Page No								Signature	署文なるは印名は印	使用中の、 して下さ! 切に申告も さい。 記入しな!	úρ
Name of ship		持込みが Effects ind taxes or su	禁止若しく eligible fo bject to pro	は制限されているもの relief from customs duties and hibitions or restrictions								\forall	10	たばこ (本又は瓦)	化粧品を)。 とず許可を ! で下さし	
. 船舶の国籍 Nationality of ship		酒類 たばこ Alcoholic Tobacco	刀剣類	その他 Others										1	世書書には使用中の、代紙記その他これに類するものを除いて、所持記げ すべて申略しててきい。 携帯記を検閲に申告せず許可を受けないで輸入すると処罰されますので、 に行って下さい。 回の側は記入しないで下さい。	
番号 5. 氏名 (5. 職名 Rank or rating	数量 数量	Firearms or Swords 数量	品名、数量、価格	7. 署名								Firearms or Swords (Number)	第 码 码	類する 告	
No Family name, given names	Rank or rating	本 本又はE Piece or Gram	Number	Articles, Quantity, Value	Signature								Alcoholia 数量 (Bottle)	画 Bagg	のを除いて. と処罰され:	
													: Beverages 税関記入欄 (For (Official Use)	調 (ages to be i 類	所持品について ますので、申告は	Signed by 年 月
													a 品 Articl	mported int	뛽	E (Shi)
													Quant	to Japan 7	#	(Ship's Master)
												H	Others 量 価 格 (海外市価) Value	9 B	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
													<u></u>	专	k: Decla articl Ensu The fi	
													税関記入# For Official Use		re all good es and the re all the g silure ther	
													Tobacco Products Piece or Gram	たばこ (本又は瓦)	ls except you likes. oods are ins eof will resu arked will	
														語 語 語 Bay	left left	
													Alc Be	gages to	fects now in ut fall.	
													品 á	用實を当 we used in	use, such	
						-							Quar	the vessel そのも		
日付及び船長又は委任を受けた代理人 Date and signature by master, authorized ager	若しくは船舶 it or officer	の職員による	署名			(規格A	\perp		+	+		\Box	税関記入欄 For tity (Official Use)	#) El		

IΒ

記載要領及び留意事項

入出港届 (C - 2000)

<u>入港届として使用するとき(船長陳述書として使用する場合を含む。)は「到着」</u> 欄に、出港届として使用するときは「出発」欄にレ印を記入する。

「船舶の種類」の記入に当たっては、船舶の構造に従って客の輸送を主目的とするものは客船、貨物船の構造を有する船舶であって12人を超える旅客定員を有する船舶(船舶安全法第8条参照)については貨客船として扱い、その他の船舶については「貨物船、コンテナ船、油槽船、漁船、その他」等を記入する。

「2.到着港/出発港」欄、「3.到着日時/出発日時」欄及び「6.前寄港地/次寄港地」欄には、入港届として使用するときはそれぞれ「到着港」、「到着日時」、「前寄港地」を、出港届として使用するときはそれぞれ「出発港」、「出発日時」、「次寄港地」を記入する。

(削除)

積荷目録(C - 2030)

<u>入港時に使用するときは「到着」欄に、出港時に使用するときは「出発」欄にレ</u>印を記入する。

各欄への記入に当たっては、船荷証券に記載されている事項を参考として記入す<u>る。</u>

<u>託送品の目録として使用するときは、この様式の表題の「積荷」を「託送品」と</u> 訂正する。

記載要領及び留意事項

<u>入出港届(C - 2000)</u>

<u>「標題」は、入港又は出港の別により、それぞれ「出」又は「入」をまつ消する。</u> 「船舶の種類」欄には、該当する箇所をで囲む。

なお、船舶の区別については船舶の構造に従って、旅客の輸送を主目的とするものは客船、貨物船の構造を有する船舶であって12人を超える旅客定員を有する船舶(船舶安全法第8条第1項参照)については貨客船として扱う。また、その他の貨物船については貨物船として扱う。

- (1) 入港届として使用するときは 印の、出港届として使用するときは 印の 各欄の記載は要しない。
- (2) 危険物を積載している場合には、その種類及び数量を届出書の(22)の欄に 明記する。

船長陳述書(C - 2020)

「船舶の種類」欄には、その船舶の該当する事項を で囲む。

なお、船舶の区別については、船舶の構造に従つて旅客の輸送を主目的とするものは客船、貨物船の構造を有する船舶であつて 12 人を超える旅客定員を有する船舶(船舶安全法第8条第1項参照)については貨客船、また、その他の貨物船については貨物船として扱う。

「船長署名又は記名捺印」欄には、船長が署名又は記名なつ印することを原則とするが、船長から委任された代理人例えば一等航海士等が行つてもよい。

積荷目録(C - 2030)

「船長署名」の項には、船長が署名することを原則とするが、船長から委任され た代理人、例えば一等航海士等が行つてもよい。

「<u>コンテナーの詳細」欄には、貨物がコンテナー詰されている場合に、コンテナー</u>の種類、番号及びコンテナーに内蔵されている貨物の個数を記載する。

「数量」欄には、原則としてメートル法により記載することとするが、商慣習上 の数量を記載しても差し支えない。

IΗ

船用品目録(C - 2040)

特掲品目以外の船用品は、税関記入欄等の空欄に記載する。

旅客名簿(C - 2050)

<u>入港時に使用するときは「到着」欄に、出港時に使用するときは「出発」欄にレ</u>印を記入する。

乗組員名簿(C - 2065)

<u>入港時に使用するときは「到着」欄に、出港時に使用するときは「出発」欄にレ</u> <u>印を記入する。</u>

乗組員携帯品申告書(C - 5370)

「2.関税等の免除が認められないもの又は日本への持込みが禁止若しくは制限されているもの」欄の「酒類」及び「たばこ」には、種類(例えば「酒類」はウイスキー、ブランデー等、「たばこ」は紙巻たばこ、葉巻たばこ等)ごとに記入する。「銃砲刀剣類」欄には、所持する銃器類、刀剣類の種類(例えばけん銃、弾薬等)ごとに記入する。

「価格」欄には、1個の単価ではなく、数量に対応する全価額を記入する。

「荷送人」欄には、船荷証券に記載されている荷送人を記載する。

「苻受人」欄には、船荷証券に記載されている荷受人を記載する。

<u>託送品については、この様式の表題の「積荷」を「託送品」と訂正のうえ、託送品の目録として使用させる。</u>

船用品目録(C - 2040)

「申告者」は、原則として船長であるが、その船舶の所有者、管理者若しくはこれらの代理人又は船長の代理人、例えば、事務長、司厨長等が申告してもよい。

旅客氏名表(C - 2050)

「出発地」欄には、その船舶に乗船した場所を記載する。

「最終目的地」欄には、その船舶を下船する場所を記載する。ただし、トランジットの場合は、乗船券に記載された目的地を記載する。

(新設)

乗組員携帯品申告書(C-5370)

<u>「たばこ」及び「酒類」欄には、種類ごとに、例えば「たばこ」は紙巻たばこ、葉</u>巻たばこ等、「酒類」は、ウイスキー、ブランデー等の区分ごとに記載する。

「銃砲刀剣類」欄には、所持する銃器類、刀剣類について記載する。その刀剣類 を輸入しようとする場合には、陸揚輸入携帯品の項に記載し、陸揚輸入しないもの については船内使用(消費)の項に記載する。

「その他の品名、数量」欄には、陸揚輸入携帯品、船内使用(消費)携帯品とも、 たばこ、銃砲刀剣類及び酒類以外のすべての物品の品名、数量を記載する。

<u>「価格(海外市価)」欄には、1個の単価ではなく、数量に対応する全価額を記</u>載する。

乗組員携帯品申告書の提出後において、船内使用(消費)携帯品を陸揚輸入しようとするときは、その旨を申し出て陸揚輸入携帯品として記載する。

新 IΒ 輸入通関事務処理体制について 輸入通関事務処理体制について 輸入通関事務の基本的な処理体制を下記のとおり定め、平成 12 年 4 月 1 日か 輸入通関事務の基本的な処理体制を下記のとおり定め、平成 12 年 4 月 1 日か ら実施することとしたので了知されたい。 ら実施することとしたので了知されたい。 記 記 第1~第6 (省略) (同左) (新設) 第7 生きている動物、生鮮貨物等の緊急通関への対応 生きている動物、腐敗しやすい物品その他税関が緊急を有すると認める貨物 については、当該物品の性質その他の事情を勘案して取締り上支障がないと認 められる場合には、前記第1の (受付管理事務)に規定する受付管理事務、 (審査事務)に規定する事前審査及び第2(検査事務)に規定する検査等を 優先的に行うことなどにより、優先的な通関を行うものとする。

IΒ

システム導入官署における輸入通関事務処理体制について

航空貨物通関情報処理システム(以下「航空システム」という。) 海上貨物通関情報処理システム(以下「海上システム」という。) 税関手続申請システム(以下「申請システム」という。) 及び通関情報総合判定システム(以下「判定システム」という。)の導入官署(以下「システム導入官署」という。)における輸入通関事務処理体制を定め、平成12年4月1日から実施することとしたので了知されたい。

記

第1~第4(省略)

第5 その他事務処理通達の準用等

事務処理通達第5(包括審査制<u>)</u>第6(輸入商品実績カード)<u>及び第7(生きている動物、生鮮貨物等の緊急通関への対応</u>)の規定は、本通達において準用する。

この場合において、同通達第5の - 2 - (2)中「(通常、重点又は簡易審査)」とあるのは「(重点又は通常審査)」と、同第5の - (2)中「申告書(許可書用。以下「輸入許可書」という。)の税関記入欄」とあるのは「輸入許可通知書の適宜の箇所」と、同第5の - 2及び5中「輸入許可書」とあるのは「輸入許可通知書」と、同第5の - 4中「前記2 - (3)(包括審査)に規定する輸入許可書又はその写しが添付された輸入申告等については、当該貨物の当該貨物の同一性が確認可能で、かつ、有効期間内のものに限り、簡易審査」とあるのは「包括審査済貨物に係る輸入申告等は、通常審査」と同通達記第6中「申告書」とあるのは、「海上システムによる申告については添付書類、航空システムによる申告については申告控等」と、「前記第1の (受付管理事務)に規定する受付管理事務、(審査事務)に規定する事前審査及び第2(検査事務)に規定する検査」とあるのは「前記第1の (受付管理事務)に規定する受付管理事務、(審査事務)に規定する事前審査及び第2(検査事務)で準用する検査事務」と読み替えるものとする。

システム導入官署における輸入通関事務処理体制について

航空貨物通関情報処理システム(以下「航空システム」という。) 海上貨物通関情報処理システム(以下「海上システム」という。) 税関手続申請システム(以下「申請システム」という。)及び通関情報総合判定システム(以下「判定システム」という。)の導入官署(以下「システム導入官署」という。)における輸入通関事務処理体制を定め、平成12年4月1日から実施することとしたので了知されたい。

記

(同左)

第5 その他事務処理通達の準用等

事務処理通達第5(包括審査制)<u>及び第6</u>(輸入商品実績カード)の規定は、 本通達において準用する。

この場合において、同通達第5の - 2 - (2)中「(通常、重点又は簡易審査)」とあるのは「(重点又は通常審査)」と、同第5の - (2)中「申告書(許可書用。以下「輸入許可書」という。)の税関記入欄」とあるのは「輸入許可通知書の適宜の箇所」と、同第5の - 2及び5中「輸入許可書」とあるのは「輸入許可通知書」と、同第5の - 4中「前記2 - (3)(包括審査)に規定する輸入許可書又はその写しが添付された輸入申告等については、当該貨物の当該貨物の同一性が確認可能で、かつ、有効期間内のものに限り、簡易審査」とあるのは「包括審査済貨物に係る輸入申告等は、通常審査」と同通達記第6中「申告書」とあるのは、「海上システムによる申告については添付書類、航空システムによる申告については申告控等」と読み替えるものとする。